

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】平成25年1月24日(2013.1.24)

【公表番号】特表2010-516334(P2010-516334A)
 【公表日】平成22年5月20日(2010.5.20)
 【年通号数】公開・登録公報2010-020
 【出願番号】特願2009-546412(P2009-546412)
 【国際特許分類】

A 6 1 N 5/06 (2006.01)

【F I】

A 6 1 N 5/06 B

【誤訳訂正書】

【提出日】平成24年11月28日(2012.11.28)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

皮膚病の治療用の光線療法装置であって、

少なくとも部分的に中空の胴部と、

胴部内に包入した複数の発光要素と、

細長の複数の光移行要素にして、胴部の、1つ以上の発光要素に近接して着脱自在に固定した近位端を有し且つ胴部から遠い側の遠位端に向けて伸延する光移行要素と、

胴部によって着脱自在に受けられ且つ細長の光移行要素を支持するようになっている支持要素にして、前記各光移行要素が、その近位端から該支持要素に向けて伸延し、該支持要素をその胴部に近い側部から胴部から遠い側の側部にかけて貫く支持要素と、

前記胴部内の少なくとも1つの整列要素にして、細長の光移行要素の関連する1つにおける近位端を受け且つ該近位端を発光要素に関連する1つに関する所望の位置に維持するようになっている少なくとも1つの整列要素と、

を含み、

各光移行要素に対し、該光移行要素の近位端に発光要素から入射する光の少なくとも一部分が該光移行要素を通して送られ、該光移行要素の遠位端から放出される装置。

【請求項2】

複数の発光要素が、発光ダイオード、量子ドット、固体レーザー、の群からの少なくとも1つを含む請求項1の装置。

【請求項3】

複数の発光要素が、280～320nmの波長範囲内のスペクトル出力を有する請求項1の装置。

【請求項4】

細長の光移行要素の1つ以上が光ファイバーを含む請求項1の装置。

【請求項5】

細長の光移行要素の1つ以上が中空チューブを含み、該中空チューブの内面が反射性コーティングを有する請求項1の装置

【請求項6】

細長の光移行要素が規則的に配列される請求項1の装置。

【請求項7】

1つ以上の光移行要素の遠位端と被治療面との近さ又は接触を検出するようになっているセンサを更に含む請求項1の装置。

【請求項8】

少なくとも1つの細長の光移行要素の近位端が引込み自在のカバー要素を含み、該引込み自在のカバー要素が、前記光移行要素の近位端を胴部から脱離させた場合は該近位端の少なくとも一部分をカバーし、1つ以上の発光要素に近接する位置で前記光移行要素の近位端を胴部に固定した場合は該光移行要素の近位端から引き込まれるようになっている請求項1の装置。

【請求項9】

発光要素の少なくとも1つが引き込み自在のカバー要素を含み、該カバー要素が、少なくとも1つの光移行要素の近位端を胴部から脱離させた場合は少なくとも1つの発光要素の少なくとも一部をカバーし、前記近位端を少なくとも1つの発光要素に近接する位置で胴部に固定した場合は少なくとも1つの発光要素から引き込まれるようになっている請求項1の装置。

【請求項10】

発光要素と通信する制御ユニットを更に含み、該制御ユニットが、発光要素から光移行要素に移行される光の発光時間又は発光強度を選択的に調節するように構成される請求項1の装置。

【請求項11】

制御ユニットが電源と通信し且つ、光移行要素への給電を、発光要素から光移行要素に移行される光の発光時間又は発光強度を調節する用に制御する構成を有する請求項10の装置。

【請求項12】

運転中において、発光要素から被治療面に送られる治療用光の線量を表示可能な情報を制御ユニットに提供するようになっている線量センサを更に含む請求項10の装置。

【請求項13】

制御ユニットが、発光要素から光移行要素に移行される光の発光時間又は発光強度を、発光要素から被治療面に送られる治療用光の線量を表示可能な情報に基づいて選択的に調節する構成を有する請求項12の装置。

【請求項14】

前記整列要素が、発光要素に最も近い端部から分岐する側壁を有する内側領域を画定し、関連する光移行要素の近位端が該内側領域内に配置される請求項1の装置。

【誤訳訂正2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0017

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0017】

ある実施例では、少なくとも1つの細長の光移行要素の近位端が引込み自在のカバー要素を含み、この引込み自在のカバー要素が、光移行要素の近位端を胴部から脱離させた時は光移行要素の近位端の少なくとも一部を覆い、1つ以上の発光要素に近い位置で前記光移行要素の近位端を胴部に固定させた場合は該光移行要素の近位端から引き込まれるようになっている。